

令和7年度 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（R6→R7繰越事業）

事業区分	実施計画No.	担当課	事業の名称	実施内容	総事業費	交付金充当額	国庫補助額	その他 (一般財源)	成果目標	実績	事業実施による効果・評価
重点交付金	1	福祉総務課 市民税課	物価高騰対応重点支援追加 給付金（R6非課税・子ども 加算）	物価高が続く中で低所得世帯 への支援を行うことで、低所 得の方々の生活を維持する。	483,014,610	483,014,610	-	-	対象世帯に対して令 和7年2月までに支給 を開始する	<p>【R6非課税】 支給開始日 令和7年2月26日 対象世帯 13,205世帯 支給実績 12,866世帯</p> <p>【子ども加算】 支給開始日 令和7年2月26日 対象世帯 1,016世帯（児童数1,694人） 支給実績 989世帯（児童数1,664人）</p> <p>【不足額給付金】 支給開始日 令和7年8月29日 発送数 11,559名 支給実績 11,052名</p>	<p>【R6非課税・子ども加算】 支給対象世帯に対して目標達成の2月26日に 支給開始し、目標達成している。 【R6非課税】97.4% 【子ども加算】97.3% 上記それぞれの世帯に支給することができ、 物価高が続くなかで低所得世帯の生活を維持 する一助となった。 【不足額給付金】 令和7年8月29日より支給開始し、95.6%にあ たる市民へ支給することができ、令和6年度 の調整給付金から引き続き不足額給付金を支 給することで、物価高が続く中で市民の生活 を維持する一助となった。</p>
重点交付金	6	教育総務課	令和7年度給食無償化等給 付事業（臨時）	エネルギー・食料品価格等の 物価高騰の影響を受けている 小中学生の保護者の負担を軽 減するため、榎原市立小中 学生、国・県・私立小中 学生及び区域外小中 学生に対し100%支 給。（教職員は含ま ない）	284,618,555	268,136,000	-	16,482,555	榎原市立小中学生、 国・県・私立小中 学生及び区域外小中 学生に対し100%支 給。	<p>榎原市立小中学生（喫食者）には100%支給。 支給額：268,550,505円 （非喫食者は別途支給。） 国・県・私立小中学生は対象者の97%に支 給。 支給額：16,068,050円 支給人数：475人／対象491人中 支給世帯数：431世帯／対象444世帯中</p>	市立小中学生の2、3学期の給食費を無償 化、また、国・県・私立小中学生には市立小 中学校の2、3学期の給食費相当分を給付す ることで、エネルギー・食料品の物価高騰の 影響を受けている小中学生の保護者の経済的 な負担を軽減することができた。